

令和8年4月吉日

学校教育支援活動にあたって

越谷市退職校長会

日頃より、越谷市退職校長会の活動に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今日の学校教育は、社会状況の変化に伴い、さまざまな課題に直面しております。

子どもたちの「いじめ」や「命」に関わる問題など、生徒指導上の課題への対応は重要性を増しており、学校現場では日々努力が続けられています。

教師はもともと責任が重く苦勞の多い仕事ではありますが、子どもたちの成長に寄り添い、学ぶ喜びを伝え、自らの可能性を広げる手助けをすることができる、魅力とやりがいにあふれた尊い仕事でもあります。

教育の道を歩み退職した私たちは、これまで培ってきた経験を生かし、若い情熱をもって教育に取り組む後輩教員の支援を少しでも行うことができたと考えております。本会では、その一環として学校教育支援活動に取り組んでおります。

1 学校教育支援活動

埼葛退職校長会では、平成20年度より「社会貢献活動の実態調査」を実施し、その活用については各市町の退職校長会に委ねられました。これを受け、越谷市退職校長会では、教育関係者や学校現場からの要請に応えるため、平成24年度より「学校教育支援活動」を推進してまいりました。

実施にあたっては、教育支援担当を中心に、小・中学校長会代表者および教育委員会と協議を重ね、市内小・中学校長会においても説明を行い、理解と協力を得ながら実施してきました。

現在は、越谷市教育委員会が実施する「越谷こぼと塾」事業への指導者派遣を、本会の学校教育支援活動の中心として行っております。

2 越谷市教育委員会実施事業「越谷こぼと塾」

(1) 目的

- ・市内小学校高学年児童を対象に、学習面における個々の課題の解決を図り、自らの可能性を広げる。
- ・放課後の対面指導により、きめ細かな学習支援を行う。

(2) 場所

- ・実施校校内(教室または特別教室)

(3) 対象

- ・主に小学校5・6年生の希望者(各校20名程度)

(4) 内容

- ・教科 算数 ・時間 45分～60分
- ・保護者が迎えに来られることを条件とする。

3 活動の内容

(1) 越谷市教育委員会の主導により実施校を決定し、日程調整を行う。各校への指導者については、学校応援団ボランティアとして、退職校長会からの派遣の調整を行う。

(2) 実施校において学習教材およびプリント類を準備し、放課後の時間を活用して、各校の計画に基づき「越谷こぼと塾」の活動を実施する。

(3) 実施回数

- ・前期(6・7月) 10回まで ・後期(11～3月) 15回まで
- ※原則として週1回実施

(4) 支援活動には各校の担当教員が立ち会い、学習状況の確認および下校の見届けを行う。

4 その他

(1) 事故が発生した場合、児童については「日本スポーツ振興センター災害給付制度」により対応する。また、会員については、活動中および通勤途上を含め、越谷市が加入している「ボランティア保険」により対応する。

(2) 生徒指導上のトラブル等については、学校の責任者において対応・解決する。

越谷市退職校長会会長 板垣 明

支援活動担当 佐藤 良明

支援活動担当 大友みどり